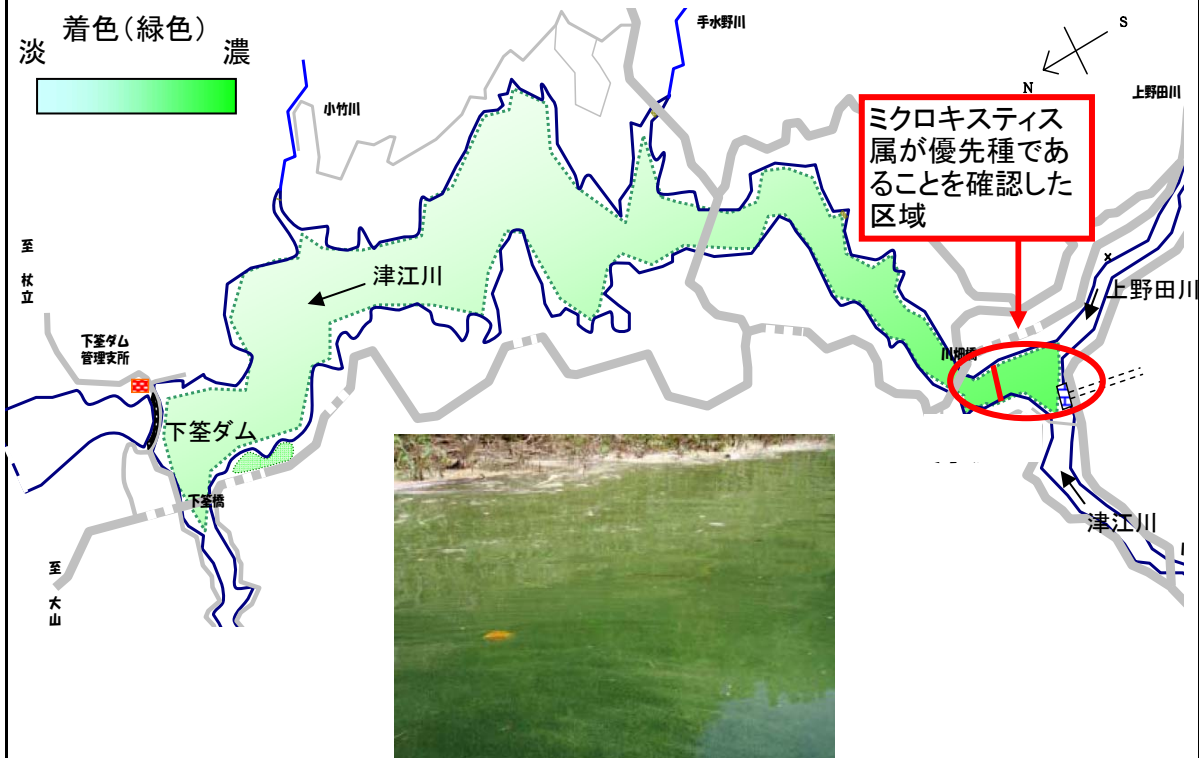


## 下笠ダム湖における藻類の発生について

下笠ダム湖では8月24日頃より湖面の一部に藻類(ボルボックス属)による着色(緑色)現象が発生し、9月10日頃には色が分からない状況まで落ち着きましたが、9月15日頃より津江川と上野田川の合流点付近において再度着色(緑色)現象が見られるようになりました。

そこで再度調査を行った結果、当合流点付近ではアオコの原因とされるマイクロステイス属を優占種とする藍藻類が発生していることを確認しました。(毒性の有無については現在調査中)

着色の状況としては、水面に近づくと水の中にアオコの粒が確認できる程度です。当事務所では今後も貯水池の監視を続け、状況に応じ情報発信を行っていく予定です。



### <問い合わせ先>

国土交通省 九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所  
管理課長 松岡 忠浩 TEL:0942-39-6651

携帯:090-1871-6259

ホームページアドレス <http://www.qsr.mlit.go.jp/toukan/>